『水源地を含れいにするキャンペーン』 荒川河川敷公園清泉道



今年もこんなに集まりました

3班に分れ、公園内、土手、川原の空き缶、ビン類、その他ゴミの収集を行う。

集めたゴミは、2トンダンプに、可燃ゴミ、不燃ゴミ、資源物と 3種類に分別のうえ積み込み、青年部理事・佐川和久氏にその処理 をお願いしました。

尚、昨年と比較して、実施時期が約一ヶ月遅かったせいもあり、 芋煮会を行うグループも少なく、公園内は閑散としており、又、各 種ボランティア団体による清掃活動も定着し活発に行われているこ ともあり、昨年に比べてもゴミは少なくなった気が致しました。

福島地区管工事協同組合青年部

担当役員 菅野賢治

実施日 平成18年11月12日(日)

参加者 青年部部員他計45名

(内訳 青年部員 18名 青年部員家族他 27名)



ごみの収集運搬について詳しく説明

等 登 会

当日は、荒れ模様の天気の ため、当管工事協同組合会館 敷地内にテントを張り、午前 11時45分頃より行い、交流を 深めました。





土手も入念にね

来年もまた、実施すること を確認し、午後2時30分解散 しました。